

機関名	広島大学高等教育研究開発センター		
設立年	1972 年		
Web サイト URL	http://rihe.hiroshima-u.ac.jp/		
所在地	〒739-8512 東広島市鏡山 1-2-2		
連絡先	電話	082-424-6240	FAX 082-422-7104
	E-mail	k-kokyo@office.hiroshima-u.ac.jp	
代表者名	センター長・教授 丸山 文裕		
スタッフ	教員 9 名（センター長 1〔併任〕、副センター長 1〔併任〕、教授 6、准教授 3）、 研究員 1 名、事務職員 6 名		
沿革	<p>1970 年、広島大学は大学改革の一環として「大学問題調査室」を設けました。この「大学問題調査室」を発展的に改組し、1972 年、日本で最初の大学・高等教育研究の専門機関である「大学教育研究センター」が広島大学の学内共同教育研究施設として誕生しました。さらに 2000 年には、名称を「高等教育研究開発センター」に改め、9 つの領域からなる教育研究体制へと改組・拡充し、現在に至りました。また、2002 年度には、21 世紀 COE プログラム人文科学分野（教育学）「21 世紀型高等教育システム構築と質的保証」が採択され、2008 年度からは、文部科学省戦略的研究推進経費による研究〈略：戦略的研究プロジェクト〉が展開されています。さらに、2016 年度からは、全国共同利用・共同研究拠点へ向けて予算措置がなされ、高等教育分野での新たな形での国際共同研究、公募型研究を進めています。今後も、学術交流としての学問中心地として、高等教育研究の拠点づくりをさらに推し進めていきます。</p>		
特徴	<p>■ <u>広島大学の学内共同利用センター</u> 広島大学における教育、研究、管理運営に関する調査研究をはじめ公開研究会の開催、教育、教職員の研修、出版活動などを通じて全学共同センターとしての機能を果たしています。</p> <p>■ <u>全国の高等教育研究者に開かれた共同利用センター</u> 全国の各大学や研究機関等の優れた研究者を客員研究員として委嘱する客員研究員制度により、先駆的な研究を積み重ね、その役割を果たしています。</p> <p>■ <u>国際的に開かれた高等教育研究センター</u> 国際会議やセミナーを主催するほか、UNESCO や OECD 等国际機関の要請を受けて多くの共同研究に参画しています。また、短期・長期の外国人研究員や大学院生を受け入れたり、欧文出版物の刊行により日本の高等教育研究の成果を海外へ紹介したりすることも重要な活動です。</p> <p>■ <u>大学院教育による高等教育の専門家の育成</u> 1986 年に大学・高等教育の分野では日本で初めて大学院博士課程前期・後期を設置し（2000 年度改組し、前期は教育学研究科高等教育開発専攻、後期は同教育人間科学専攻〔高等教育学〕）、高等教育の研究者と専門職従事者の養成を行っています。</p> <p>■ <u>大学・高等教育の全国的情報の集積・発信センター</u> 大学・高等教育関係文献・資料類の収集と整備については、世界的に見ても有数の質と量を誇っています。また最近では、Web サイトの充実にも力を入れており、高等教育研究の裾野の拡大に努めています。</p>		

	<p>■学際的研究者の人材ネットワーク</p> <p>当センターは、高等教育研究の分野における人材ネットワークの中心として、内外の多数の方々の協力・支援を得ていますが、これらの多彩な人材は高等教育研究のための貴重なヒューマン・バンクであると自他共に認められています。</p> <p>■全国大学教育研究センター等協議会の設立と展開</p> <p>標記の協議会は、平成8年（1996年）4月に当センターを事務局として設立され、活動を続けてきました。研究ネットワークを今後もさらに充実させ、国立大学をはじめ全国の諸大学が直面している様々な問題や課題を解明し、大学改革と再建に貢献することが期待されています。</p> <p>■新たな挑戦：「公募型研究」の実施へ</p> <p>当センターでは、急激な環境変化に伴う高等教育の諸問題に取り組むための共同研究の場を国内外の研究者に提供し充実させることが責務であると考え、2016年度から、国内外の関連する研究機関と連携し、「公募型共同研究」を実施しています。本共同研究は、広く国立大学法人、公・私立大学及び国・公立研究機関の教員・研究者又はこれに準ずる方を対象としており、高等教育研究のさらなる発展および実践や大学改革への貢献が期待されています。</p>
<p>出版物</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「大学論集」 ・「高等教育研究叢書」 ・「COE 研究シリーズ」 ・「International Publication Series」 ・「Higher Education Forum」 ・「Higher Education Research in Japan」 ・「博士論文」 ・「国際会議報告書」 ・「高等教育統計データ」 ・「コリীগ」
<p>公募情報</p>	<p>現在、准教授を公募中です。</p>

2016年7月現在